

I 活力あるしまね

3. 観光の振興

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
49		“神々”と“ご縁” 観光総合対策事業	当初要求 312,403 ↓ 査定 286,373	<p>“神々”と“ご縁”をキーワードに観光誘客を促進</p> <p>①「ご縁の国しまね」による観光情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ご縁の国しまね」のイメージの定着と誘客につながる具体的観光素材の情報発信強化 ・テレビ番組、CM等のロケ地誘致と受入体制の整備、ロケ地ツーリズムの推進 【新規】 ・「しまねっこ」の知名度を活かした観光誘客活動 <p>②古代歴史文化をテーマとした情報発信、観光誘客の促進</p> <p>③着地型観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用したオリジナリティのある体験ができる商品づくり等を実施し、県への来訪意欲を醸成 ・観光客の利便性、満足度を高めるための二次交通を充実 ・旅行会社による着地型旅行商品の造成を支援 <p>④観光人材の育成、基盤の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地づくりを進める上で不可欠な専門的知見と企画調整力のあるコーディネーターの配置を支援 ・観光施設における接遇や魅力の向上及び人材不足の解消を目的とした研修を実施 <p>⑤MICEや教育旅行など新たな市場開拓への取組</p> <p>(注) MICE: 企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (インセンティブ旅行) (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event) の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称</p>	商工労働部 [観光振興課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
50		しまね観光誘客推進事業	当初要求 205,307 ↓ 査定 204,807	観光産業や地域の個別課題に対応する施策を実施し、安定的・継続的な観光誘客を推進 ①高速道路を活用した誘客対策 NEXCOや道の駅等との連携による情報発信 ②閑散期の誘客対策 ・エリアごとの冬季素材開発支援 ・松江市で開催されるフルマラソン大会（平成30年12月）の開催を支援 【新規】 ③石見地域の誘客対策 ・石見神楽、自然、温泉、食など観光素材を活用した着地型旅行商品の造成、周遊対策、情報発信 ・石見神楽のブランディング、県外客誘致イベントの開催やインバウンド対策 ④隠岐地域の誘客対策 隠岐ユネスコ世界ジオパークを活用した着地型旅行商品の企画・開発や情報発信 ⑤広域観光商品開発への支援 広域的な観光振興事業を実施する団体を支援 ⑥観光案内板等の基盤整備への支援 市町村等が行うトイレ、観光案内板やWi-Fi整備への支援	商工労働部 [観光振興課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
51		外国人観光客誘致対策事業	当初要求 108,525 ↓ 要求見直し 118,525 ↓ 査定 113,025	増加が見込まれる外国人観光客誘致に向けた取組を強化 ①アジア、欧米などの市場別観光客誘致に向けた広告宣伝や旅行エージェントへのセールス活動 ②広島空港に直行便が就航したシンガポールへのプロモーションを実施【新規】 ③外国人旅行者向け「縁結びパーフェクトチケット」の割引助成 ④国外から島根県を訪れる貸切バスツアーの経費の一部を助成 ⑤民間事業者の観光誘客活動への支援 ⑥観光施設等のWi-Fi整備への支援 ⑦境港の大型クルーズ船の受入体制整備とプロモーション強化 ⑧浜田港へのクルーズ船誘致活動と受入体制整備 ⑨国際交流員の配置、島根県観光連盟との連携による体制強化	商工労働部 [観光振興課]
52		FIMBAワールドリーグ松江2018大会開催支援事業	当初要求 20,256 ↓ 査定 20,256	FIMBAワールドリーグ松江2018大会の開催への支援 (注) FIMBA:国際シニアバスケットボール連盟 [開催期間] 平成30年4月21日～26日 [会場] 松江市総合体育館・鹿島総合体育館 [参加者] ・おおむね男子40歳以上、女子30歳以上でチーム編成 ・世界各国から1,000人程度参加見込み	商工労働部 [観光振興課] 教育委員会 [保健体育課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
53		広域連携誘客推進事業	当初要求 132,987 ↓ 査定 131,987	<p>鳥取県、広島県など中国地域各県と連携して、国内・海外の観光客へ向けた情報発信や誘客施策を実施し、広域周遊観光を促進</p> <p>①鳥取県連携 山陰インバウンド機構によるマーケティング調査等に基づく戦略的な外国人観光客誘致を実施</p> <p>②広島県、愛媛県連携 尾道松江線を活用した、中四国を縦断する広域観光を推進</p> <p>③山口県連携 「世界遺産」「日本遺産」及び「幕末維新」など両県共通のテーマでの情報発信、PRイベントや講演会の開催を連携して実施</p> <p>④三重県、奈良県連携 「遷宮」「神話」に縁のある両県と連携し、東京のアンテナショップを拠点としたイベントやシンポジウムの開催等を通じた情報発信を実施</p> <p>⑤中国地方連携 中国地方の団体やJR西日本など民間事業者等と連携した共同プロモーションを実施</p>	商工労働部 [観光振興課]
54		山陰デスティネーションキャンペーン	当初要求 45,000 ↓ 査定 45,000	<p>山陰の豊富な観光資源を全国に発信し、誘客拡大を図るため、山陰両県の自治体、観光事業者及びJRと連携し、山陰デスティネーションキャンペーンを実施</p>	商工労働部 [観光振興課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
55		特定有人国境離島地域滞在型観光推進事業	当初要求 29,914 ↓ 査定 29,914	<p>隠岐地域での滞在型旅行商品の開発や人材の確保・育成の取組を支援</p> <p>[負担割合] 国5.5/10、県2.25/10、町村2.25/10</p> <p>[事業内容]</p> <p>①町村実施 滞在型観光メニューの造成</p> <p>②観光協会実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四島のうち複数島を周遊する旅行商品を販売 ・各島滞在メニューとフェリー乗船券を組み合わせた企画券を販売 <p style="text-align: right;">【新規】</p>	商工労働部 [観光振興課]
56		県内航空路線利用促進（観光振興）事業	当初要求 122,927 ↓ 要求見直し 123,249 ↓ 査定 86,051	<p>萩・石見空港の東京線2便化の継続及び大阪線の定期便運航再開に向けた観光誘客や石見地域の観光魅力づくりを推進</p> <p>①情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神楽や歴史的な遺構などの観光素材を旅行記事サイトやSNSなどの媒体を用いて情報発信 ・萩・石見地域の四季を通じた観光素材を集めた広域フォトブックを作成 <p>②旅行商品造成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社等と連携し、首都圏からの個人観光客を対象とした旅行商品、団体を対象とした受注型旅行商品を造成 ・新たな旅行商品を開発するため、旅行会社向けに体験型のモニターツアー等を実施 <p>③二次交通対策 「やまぐち幕末ISHIN祭」と連携して広域周遊バスを運行 【新規】</p> <p>④インバウンド対策 ANA、山陰インバウンド機構と連携し、ANAのWEBサイトに訪日外国人向け石見特集ページを掲載 【新規】</p>	商工労働部 [観光振興課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
57	新規	しまね地域未来投資促進事業（観光）	当初要求 15,000 ↓ 査定 15,000	地域未来投資促進法に基づく県による計画承認を受けた地域経済を牽引する中核的な観光関連事業者の高い付加価値を創出する取組を支援 [助成率] ソフト 2/3、ハード 1/2 [上限額] 500万円	商工労働部 [観光振興課]
58		コンベンション誘致推進事業	当初要求 50,000 ↓ 査定 50,000	社会的・経済的波及効果が大きいコンベンション（学会、大会等）の誘致促進のため、主催者に対して開催経費を助成 [対象] 延べ宿泊者数100人以上（県西部又は隠岐開催の場合は、30人以上） [助成額] ・国内学会・大会 10万円～300万円 10万円～150万円（学会以外） ・国際学会・大会 5,000円／人、上限700万円 2,500円／人、上限350万円 （学会以外）	商工労働部 [商工政策課]
59	新規	公共宿泊施設整備に係る支援	制度創設	隠岐において、民間事業者と競合せず、かつ民間事業者による投資が見込まれない地域（町村等）で、町村が、地域経済への波及効果の高い公共宿泊施設の整備等を行う場合に支援 [事業期間] H30～32 [助成対象] 町村が実施する公共宿泊施設の整備（起債の償還に対する助成、辺地債を除く） [助成率] 整備事業費の10%（上限1億円）	商工労働部 [観光振興課]